

令和5年度 早岐瀬戸遺跡発掘調査 現地説明会を開催します



発掘調査で見つかった江戸時代の道路跡（平戸往還）

【日時】 令和6年1月20日（土）

第1回 10:00～ 第2回 13:00～ 第3回 14:30～

【場所】 早岐瀬戸遺跡発掘調査現場事務所（佐世保市早岐2丁目17番）

※事前申込不要 小雨決行

中止の場合は当センターのホームページ及びフェイスブックでお知らせします

長崎県埋蔵文化財センターは、佐世保市早岐川河川改修工事に伴い、令和元年度から早岐瀬戸遺跡の発掘調査を行っています。

5年目を迎えた今年の調査では、江戸時代に平戸藩が整備した平戸往還（平戸街道）と呼ばれる道路跡が見つかっています。また、当時早岐に住んでいた人々の暮らし向きが分かるさまざまな生活道具が出土しています。

当日は、発掘調査担当者が今年の成果を分かりやすく説明します。また、センターが所在する壱岐市で整理作業を行っている出土遺物の一部もあわせて展示公開する予定です。

週末は、江戸時代の早岐に思いをはせてみませんか。皆さまのご来場をお待ちしています。



遺跡から出土した江戸時代の陶磁器類



発掘調査の作業風景



○発掘調査現場内は未舗装です。汚れてもよい服装や靴でお越しください。

○当日会場に駐車場はありません。ご来場の際は、公共交通機関等をご利用ください。

JR:早岐駅(徒歩約10分) 西彼バス:早岐中町または早岐田子の浦(徒歩約5分)